

1. 件名：福島第一原子力発電所における1～3号機原子炉注水ラインの一部ポリエチレン管化による信頼性向上対策に係る面談
2. 日時：平成28年12月2日（金）14時00分～14時35分
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

足立安全管理調査官、三澤安全審査官、宮下技術参与

東京電力ホールディングス株式会社福島第一廃炉推進カンパニー 担当4名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、1～3号機原子炉注水設備の炉心スプレイ（CS）系ラインの信頼性向上の観点から、以下の取り替え工事について、資料に基づき説明があった。

➤ 工事概要

原子炉建屋内を除き、フレキシブルチューブ（SUS316L製）からポリエチレン管に変更する。

➤ 実施内容

余長による燃れや曲がり（曲率が比較的小さい箇所）を解消する。

➤ 本工事の実施計画上の扱い

実施計画の系統構成、記載事項に変更はない。

等

○原子力規制庁は、本工事の実施計画の扱いについて内部で精査する旨伝達した。

6. その他

- ・資料：1～3号機原子炉注水ラインの一部PE管化による信頼度向上対策について